

UV検出器の保守

干渉フィルタの交換

本装置には標準では（254nm）の干渉フィルタが装備されています。オプションで 220nm,280nm の波長を選択する事が、出来ます。使用する移動相や注入する試料によって使い分けをするため干渉フィルタの交換が、必要です。下図に干渉フィルタの取り付け位置及び交換の手順を述べます。

手順

◆干渉フィルターは（図 6-1）の場所に位置します。

- 1) LC-918 本体の電源スイッチを OFF にし、カラムカバーを取り外します。
- 2) プラスの 1 番ドライバーで 2 つのネジを外し、フタを取り外しますと、内部にフィルタホルダがセットされているのが見えます。手前の穴に指をひっかけてフィルタホルダごと抜き取ります。
- 3) 使用したい波長の干渉フィルタを元の様に奥まできっちりと差し込みフタをします。

注) 干渉フィルタ本体には直接手を触れないようにして下さい

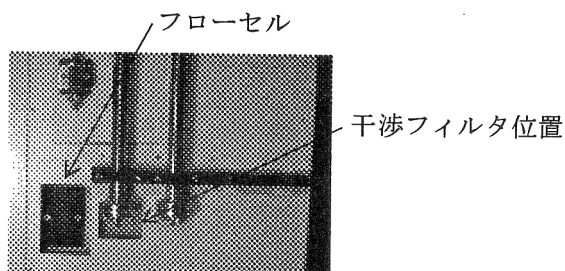


図 6-1

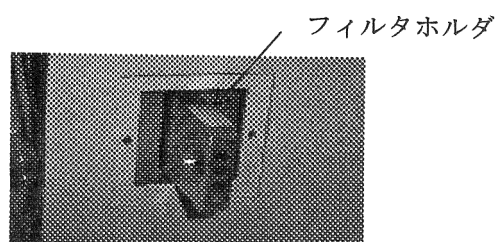


図 6-2